Creative Enzymes®

ラット由来のインスリン分解酵素 (His•Tag)、再組換え

Cat. No. NATE-0849

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	インスリン分解酵素 (IDE) は、M16A メタロプロテアーゼサブファミリーに属する大きな亜鉛結合プロテアーゼであり、配列が大きく異なる複数の短いポリペプチドを切断することが知られています。IDE は、ホルモンインスリンの B 鎖を分解する能力によって最初に特定されました。この活性は60年以上前に□察されましたが、B 鎖の切断に特に関与する酵素は最近になって特定されました。この発見は、IDE と以前に特性が明らかにされた細菌プロテアーゼピトリリシンとの間にかなりのアミノ酸配列の類似性があることを示し、共通のプロテオリティックメカニズムを示唆しています。
別名	IDE; インスリン分解酵素; インスリシン; インスリンプロテアーゼ

製品情報

種	ラット
由来	S. frugiperda
形態	液体
EC番号	EC 3.4.24.56
分子量	110 kDa
純度	>90% は SDS-PAGE による
活性	>3 U/mg タンパク質
緩衝液	100 mM カリウムリン酸緩衝液、20% グリセロール、pH 7.3。
単位定義	1単位は、37°C、pH 7.3で1μmolのヨウ素化インスリンの加水分解を1時間あたり触媒する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	< -70°C